



## てんかんセンター巡り 第28回

# 自治医科大学附属病院 てんかんセンター

### 施設概要

- 住所 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1
- 電話 0285-44-2111
- ホームページ <http://www.jichi.ac.jp/hospital/top/special/10.html>
- てんかん専門外来 毎週木曜日午前

日本てんかん学会  
専門医 3名(常勤)、3名(非常勤)

自治医科大学附属病院では、栃木県内では数少ない専門施設として、早くから多科連携と専門家によるてんかん診療を行ってきましたが、2015年に厚生労働省てんかん診療連携推進事業の全国8拠点の1つに指定されたことを契機に、2016年4月からてんかんセンターとして新たにスタートしました。

### 診療内容

てんかんセンターでは、日本てんかん学会の専門医を中心に、複数の職種、診療科、診

療部門が密接に連携して、てんかんに対する包括的医療を提供しています。その内容は、てんかんとその関連疾患について診断から治療、生活指導からリハビリテーションまで幅広く対応しています。具体的には以下のような診療です。

#### ◆ てんかんの総合診療

- ・てんかんの新規診断と除外診断
- ・てんかんの薬剤調整
- ・てんかんに関する生活指導、自動車運転に関する指導、服薬と妊娠に関する指導



**JEPICA**  
Japan Epilepsy Center Association  
全国てんかんセンター協議会



多職種、多診療科によるてんかん診療検討会の様子

◆ **難治性てんかん、薬剤抵抗性てんかんの診断と治療**

- ・てんかん焦点診断
- ・外科治療方針決定のための検査
- ・食事療法(ケトン食など)
- ・迷走神経刺激療法
- ・外科治療(開頭手術)

◆ **てんかんに関する検査**

- ・頭部MRI(3テスラ、機能的MRIを含む)、SPECT、PET
- ・外来脳波、長時間ビデオ脳波、頭蓋内脳波
- ・神経心理学的検査、ワダテスト

◆ **てんかんに対する外科治療**

全術式に対応します。

※病巣切除術、焦点切除術・軟膜化皮質多切術(MST)、側頭葉切除術(選択的**かいぼ**海馬扁桃体切除術・海馬多切術を含む)、脳梁離断術(全脳梁離断、部分脳梁離断)、大脳半球切除術・大脳半球離断術、迷走神経刺激装置植込術・交換術など。

◆ **けいれんや意識消失の救急診療**

- ・けいれん重積発作などの救急診療(救命救急センターと連携)

◆ **てんかんに関する診療実績**

2016年度診療実績(2016年4月~2017年3月)

- ① 外来のべ患者数 **21,731人**
- ② 長時間ビデオ脳波件数 **61件**

③ **てんかん手術**

**29件**(海馬多切術、脳梁離断術、迷走神経刺激装置植込術、等)

④ **てんかんオープンカンファレンス開催 10回**

**診療体制**

てんかん専門医による診察は以下の担当医師により、木曜日午前中に行っています。

**【小児】**

日本てんかん学会専門医

常勤：山形 崇倫、小坂 仁(小児科)

日本小児神経学会専門医

常勤：山形 崇倫、小坂 仁、村松 一洋、  
後藤 昌英、長嶋 雅子、松本 歩、  
門田 行史

**【成人】**

日本てんかん学会専門医

常勤：川合 謙介(脳神経外科)

非常勤：小黒 恵司、横田 英典、村上 秀喜

その他、小児科、脳神経外科、精神科、神経内科で随時、てんかんの診療を行っています。

(てんかんセンター長 川合 謙介)

